

ママさんたちによる人形劇の一場面



見て、触れて、魚に親しみを

◎お魚ママさんキャラバン隊

9月25日、「お魚ママさんキャラバン隊」が近永保育所を訪問しました。これは、幼年期から魚に対する親しみを持つてもらおうと、愛媛県魚食普及推進協議会が主催で行っているもので、この日もママさんたちによる人形劇などを実施。子どもたちは、大きな魚が出てくるたびに喜び、元気な声で問いかけに答えていました。また、魚の調理も披露され、ママさんたちが手際よく鯛をさばけば、会場の大人からは歓声が上ががり、その場で調理された魚の味に子どもたちは「おいしー」と満足そうな笑みを浮かべていました。

表彰状を受け取る高田さん



交通マナーの大切さをアピール

◎交通安全車両パレード出発式

9月24日、中央公民館前駐車場で交通安全協会各支部会員らによる「交通安全車両パレード出発式」が行われました。毎年、全国交通安全運動期間中に合わせて行われる車両パレード。会員らは交通安全の旗を掲げた車両に乗り込み、町全体に交通安全の大切さをアピールしました。また式典の前には、長年交通安全活動に従事した功績を称える、交通安全賞章「緑十字銅章」の表彰状伝達式を実施。受章者の高田宥さん、西野々々へ、鬼北交番の浜田真左記所長より表彰状が授与されました。

大会中、多くの熱戦が繰り広げられた



熱く、長き戦いに決着

◎第9回鬼北町ナイターソフトボール大会閉幕式

「第9回鬼北町ナイターソフトボール大会閉幕式」は10月1日、鬼北総合公園グラウンドで行われ、熱戦を展開した22チームの選手たちが参加しました。式では、優勝・準優勝チームへの表彰の他、本大会で活躍した選手への表彰も行われ、それぞれの選手たちの功績を称えました。約5ヶ月間にもわたり、選手たちの熱のこもったプレーで盛り上がった本大会。今年も、「山本建設」が優勝の座を、「西部ソフトクラブ」と「鬼北ドリム」が準優勝の座をそれぞれ勝ち取りました。

興野々々にある高鴨神社に到着した一行



肌で感じる遺された歴史

◎平成25年度鬼北町文化財サポーター講座

「平成25年度鬼北町文化財サポーター講座」は9月28日に行われ、第3回目となるこの日は西予市と共催で「岩谷・興野々ウオーク」を実施しました。今回は、町内と西予市から合わせて約50名が参加。縄文時代の岩谷遺跡や大正時代の興野々橋などを、調査カードを片手に巡り、遺跡、文化財や広見川の風景を満喫するコースの調査を行いました。自然が残る広見川の景観や鬼北独特の歴史文化を肌で感じた参加者たち。西予市の参加者からは、「大変すばらしい」と絶賛する声が上がっていました。